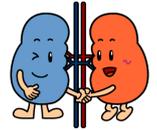


那覇市 CKD(慢性腎臓病)対策推進 NEWSレター Vol. 10



シークエーディーなは
**なはCKD78 (病診連携事業) がスタートして3年、
 更に、顔の見える連携を目指して**

平成 31 年 1 月～3 月までの C K D 対策に関する主な取り組みをご報告します。

◆ 第 2 回 CKD 病診連携推進会議を開催しました ◆

平成 31 年 3 月 9 日に第 2 回目を CKD 連携講演会と同日に開催しました。(場所：かりゆしアーバンリゾート・ナハ 控室)

委員として、田名毅（首里城下町クリニック第一）、比嘉啓（首里城下町クリニック第二）、糸数昌悦（那覇市立病院）、真栄城修二（まつお TC クリニック）、友利博明（八重洲クリニック）、屋宜宣治（屋宜内科）、宮城輝（沖縄県腎臓病協議会副会長）、仲宗根正（那覇市保健所参事）の 8 名にご出席いただきました。（敬称略）



会議では、新規透析導入者数の把握について話し合わせ、平成 31 年度の活動について意見交換しました。また、紹介連携数の把握を、腎臓診療医からの報告で毎月実施していくこととなり、その状況報告をしました。那覇市立病院の糸数先生から、CKD 教育入院について報告いただきました。教育入院がどのステージの方が対象なのか、紹介してもいいのか悩むという声に対し、CKD 教育入院は、CKD を評価するための入院ではなく、教育が目的なので、悩むときは相談してほしいと回答いただきました。今後、教育入院についての質問等を CKD 登録医の先生方からも受け付けていけたらと思います。

◆ 医療者向けの「CKD 連携講演会」を開催 ◆



平成 31 年 3 月 9 日に、那覇市 C K D 連携講演会を開催しました。(場所：かりゆしアーバンリゾート・ナハ)

基調講演として、「中部地区における CKD・糖尿病性腎臓病重症化予防プログラムの実践と医療連携」と題し、すながわ内科クリニック 砂川 博司 先生にご講演いただきました。

また、特別講演として、「進化する糖尿病性腎臓病治療」と題し、久留米大学医学部 内科学講座腎臓内科部門 主任教授 深水 圭 先生

にご講演いただきました。当日、医師・コメディカル等を合わせ総勢 51 名の参加がありました。

◆ 第 1 回 地区別 症例検討会を開催しました ◆

平成 31 年 3 月 28 日に、第 1 回 地区別 症例検討会を開催しました。(場所：那覇市保健所)

より顔の見える連携を目指し、地区別での症例検討会を実施しました。まつお TC クリニックの周辺のクリニックへ声かけ。5 名の先生が参加してくださいました。

真栄城先生から、診療の中での対応や年間に紹介いただいた 30～40 件の症例の状況を報告していただき、3 件の症例検討をしました。

今後、他の地区でも実施していく予定です。



令和元年度は、年明け 1 月頃に真嘉比地区で、開催を予定しています。

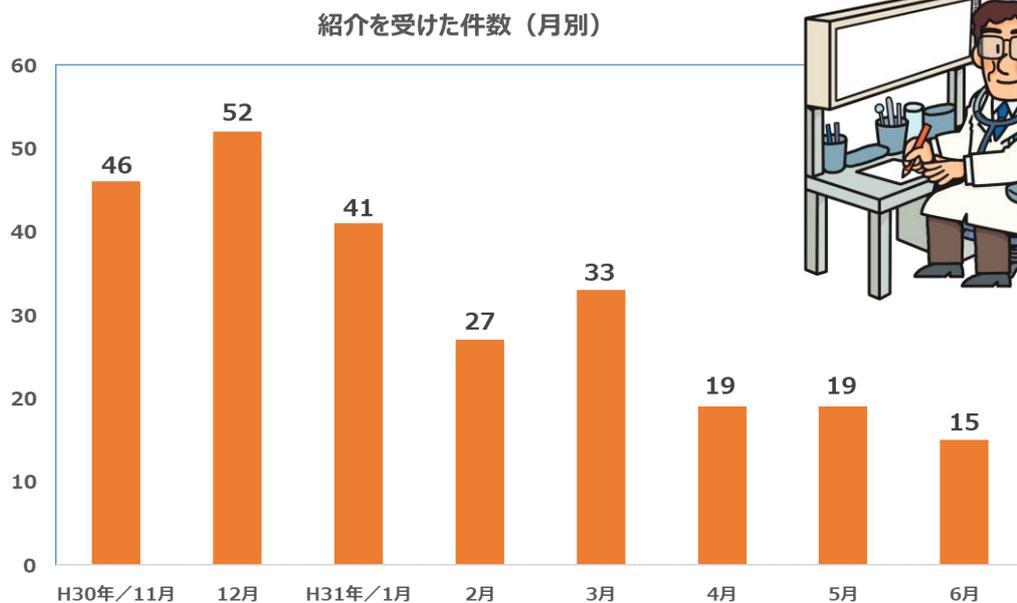
◆ H31.1 月～6 月に腎臓診療医が紹介を受けた件数

※腎臓診療医から FAX で報告を受けた件数◆

平成 31 年 1 月から毎月、腎臓診療医が紹介を受けた件数を FAX でいただくことになりました。

FAX で報告をいただく内容 ⇒ CKD 患者さんの紹介を受けた件数

※CKD 登録医からの紹介とは限定していないので、それ以外の医療機関も含まれます。



途中経過での報告となりますので、今年度のアンケートで確認しながら細かい報告をしていく予定です。

引き続き CKD 登録医と腎臓診療医間の連携へのご協力よろしくお願いします。